

Title	或初等幾何學的軌跡トシテノ三次曲線及三次曲面
Author(s)	松村, 勇夫
Citation	全国紙上数学談話会. 86 p.7-p.8
Issue Date	1936-04-17
oaire:version	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/74307
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

382. 或初等幾何學的軌跡トシテノ三次曲線

及三次曲面

松 村 勇 大 (^{大工} ^{順大} _豫)

1. O, A ヲニツノ定点トシ、 O = 於イテ OA = 切スル
定円ト A = 於テ OA = 切スル動円トノ共通切線ノ切点間ノ線
分ノ中点ノ軌跡ハ、共通切線が OA ト同種ノ場合ニハ成ヘラ

レ又円ト同心ナル円デアルガ、共通切線ガ OA ト異種ノ場合
 = ハ円又直線デハナイコトヲ 十年程前 = 雑誌 XY = 於テ示シ
 テオイタ。此ノ頃思出シテ其ノ何物デアルカヲ稍々詳細ニ調
 ベテ見タ。コゝデハ O ヲ原点, OA ヲ x 軸トスル直座標系ニ
 就テノ方程式ガ

$$y\{(x-a)^2+(y-r)^2\}+2a(x-a)(y-r)=0$$

ナル曲線デアルコトダケ報告スル。但シ $\overline{OA}=2a$ トシ定円
 ノ半径ヲ r トスル。

2. 上述ノ問題ニ於テ直線 OA ヲ点 O, A ヲ通ル平面ニ
 変ヘ、定円動円ヲ夫々定球面動球面ニ変ヘルト, O ヲ原点、
 OA ヲ x 軸, 與ヘラレタ平面ヲ yz 面トスル直座標系ニ就テ
 ノ方程式ガ

$$y\{(x-a)^2+(y-r)^2+z^2\}+2a(x-a)(y-r)=0$$

ナル曲面ヲ得ル。

以上ノ二項ニ関シテハ方程式ノ誘導過程ノ外ニ尚若干ノ
 吟味ノ結果ヲモ加ヘテ所ヲ得々雑誌ニ詳報シタイト思フ。

—— 4月6日 ——